

シリアルデバイス
サーバ
採用事例

美和ロック株式会社 様

電気錠のリモートアクセスコントロールに シリアルデバイスサーバが採用

ドア鍵メーカーとして日本国内シェアNO.1の美和ロック株式会社様、今後、市場拡大が見込まれる電気錠のリモートアクセス制御において製品開発を検討されており、当社のシリアルデバイスサーバが採用されました。

採用先プロフィール

採用先: 美和ロック株式会社 様
採用目的: リモートドアアクセス
電気錠コントロールネットワークユニット開発
採用時期: 2011年9月～



リモートドアアクセス電気錠を使用する前



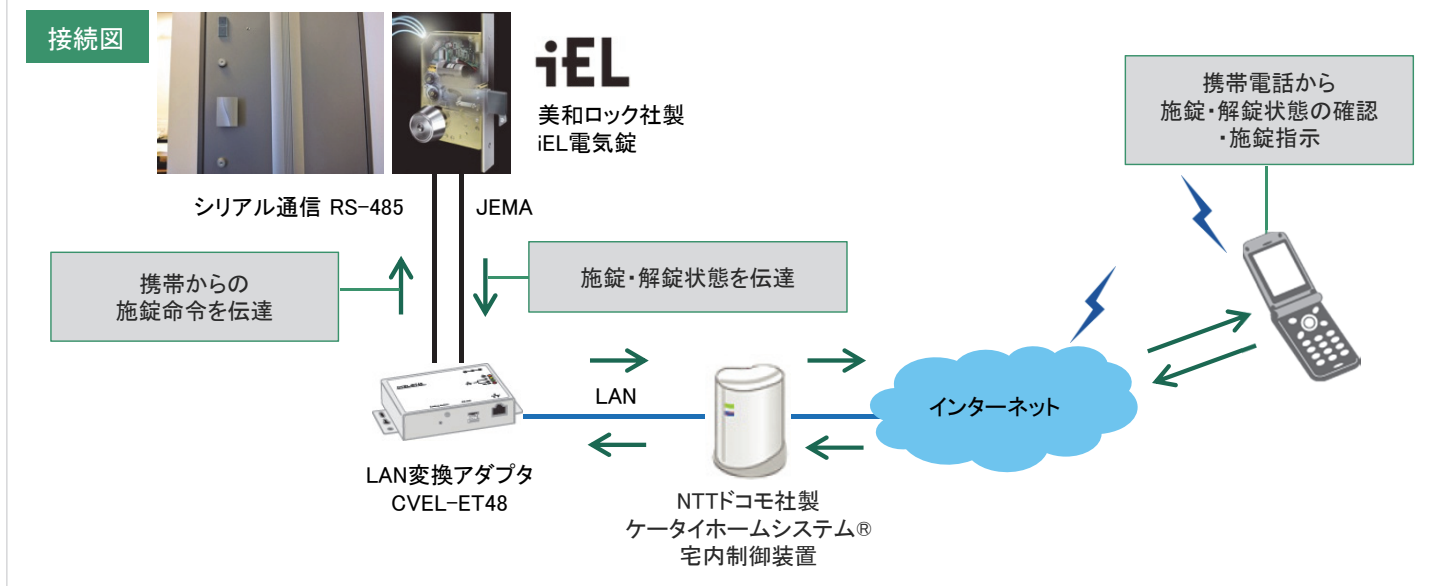
- ドアの鍵を、ちゃんと施錠したか不安になる
- 施錠したかどうか、そのたび、確認にもどっていた

使用後のメリット



- 携帯を使用し、外出先からドアが施錠されているか確認できる
- ドアが施錠されていない場合は、遠隔操作でドアを施錠できる

接続図



ケータイホームシステム®とは・・・

対応する機器を接続することにより、外出先から携帯電話で、家電の制御や外出先からの施錠、インターホンとの連携などの機能を搭載。戸建住宅・マンションの賃貸・販売時の大きな付加価値提供につながります。

※ケータイホームシステム®は、NTTドコモの登録商標です。

お客様の声

美和ロック株式会社
システム機器企画開発部
企画担当 木澤 誠様

＜採用までの背景＞

NTTドコモ様ケータイホームシステム®でのソリューション展開で、携帯電話からドアを制御できるリモートドアアクセスがソリューションでの重要なサービスになりうるということから、鍵メーカーで85%以上のシェアを持っている美和ロック様へ相談があった。
IEL電気錠のリモートドアアクセスを実現させるため、LAN対応を検討していたが、自社製品をLANへ対応するのは工数や費用がかかるため、何か良い方法がないか検討していた。

＜サイレックスを選んだ理由＞

ハードウェアをカスタマイズができたこと

LANからシリアル通信に変換できる製品は、サイレックス以外の他社メーカーもあったが、ソフトウェアだけでなくハードウェアも含めた全てを一括で依頼できること。また、既にサイレックスブランドのシリアルデバイスサーバがベースとして存在しているので、コストをおさえることができること。

プリントサーバでの実績

以前からサイレックスのプリントサーバは利用していた。
大手プリンタメーカー専用モデルや、多くのネットワーク製品を開発していることから、ネットワーク関連の技術に信頼感があった。

営業の提案力

定期的な営業による訪問により、多くの提案を行っていた。
今後、ケータイホームシステム®の市場拡大の起爆剤になりうる、ドアのリモートアクセスを検討していたところ、タイミング良く要望に沿った提案があった。

製品紹介

シリアルデバイスサーバ
SX-520-1035 カスタマイズ
「LAN変換アダプタ CVEL-ET48」



※写真はSX-520標準品です。

＜カスタマイズ内容＞

- ・ハードウェア
RS485/JEMAの実装
筐体変更
同梱物(マニュアルなど)の用意
美和ロック社の製品信頼性基準の一つとして“雷サージ”対策
- ・ソフトウェア
美和ロック社 I-EL通信プロトコル仕様実装
NTTドコモ社 ケータイホームシステム®電気錠インタフェース仕様実装